【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第５区分
【発行日】平成19年8月23日(2007.8.23)

【公開番号】特開2007-177381(P2007-177381A)
【公開日】平成19年7月12日(2007.7.12)
【年通号数】公開・登録公報2007-026
【出願番号】特願2006-193979(P2006-193979)
【国際特許分類】
Ｄ２１Ｃ　5/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｄ２１Ｃ　5/02

【手続補正書】
【提出日】平成19年6月6日(2007.6.6)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３７】
以上の条件で脱墨処理を行い、実施例と比較例についてそれぞれ４回試験を行って、その平均値を算出した。結果を表１に示す。尚、原料液処理量は、実施例の場合３０～３３ＡＤＴ／ｄ、比較例の場合は２６～３４ＡＤＴ／ｄの範囲で試験した。この結果より、原料液処理量と白色度の向上がほぼ同一の条件において、回転散気管の電力原単位（散気管回転駆動電力原単位と圧縮空気供給電力原単位の合計）は、実施例のテスト機が１９．４ＫＷＨ／ＡＤＴであり、比較例のテスト機は４９．５ＫＷＨ／ＡＤＴであった。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３８】
【表１】

		実施例（平均値）	比較例（平均値）
原料液処理量(ADT/ｄ)		３１	３０
白色度（%）の向上		８．４	８．１
電力原単位(KWH/ADT)	散気管回転駆動	１５．８	３６．２
	圧縮空気供給	３．７	１３．２
	合　計	１９．４	４９．５